

平成 23 年度 第 2 回駒込第三保育園運営協議会議事録

日 時 2011 年 11 月 11 日(金) 19:00～20:00

場 所 駒込第三保育園事務室

出 席 保護者の会 江口会長 鈴木 副会長

事業団 高橋事務局長 谷川 係長

学識者 相澤先生

保育園 市原園長 吉山主任 熊谷主任

【協議事項】

- 1 緊急時の連絡網について
- 2 利用者(保護者)アンケート調査について
- 3 その他

【協議内容・決定事項】

1 緊急時の連絡網について

- ① 別紙 「駒込第三保育園緊急時対応のためのメール取扱要綱」を定めた。
- ② 緊急時の連絡網を作成する。(谷川係長)

【今後の手順】

- ・事務局で作成した「緊急時対応のためのメールアドレスの調査依頼」の手紙を保護者に配布する。
- ・保育園事務所前にポストを設置し回収し事務局に送る。
- ・事務局でメールアドレスを集約し登録する。

※現在の駒三のメールアドレスを変更する可能性もある為、メールアドレスが確定した後、手紙を配布する。

- ③ メールだけでは、3月11日のような大震災の場合に機能しない場合もある。ツイッターなどの方法も今後、検討してもらいたい。(保護者の会)

2 利用者アンケート調査について

- (1) 期間・・・10日間程度にする。
- (2) 内容・・・事業団と保護者の会の内容を合わせ、重複しているものは、省く。
保護者の会のアンケート番号は、No.22～28 とする。
No.13 は、No.21 と同様なので、一緒にする。
- (3) 解答欄・・・保護者の会の形式に統一する。
- (4) 該当しない質問に対しては、**無回答**とする旨も記載する。
- (5) 安全対策についての質問については、記入欄をつくり、具体的に記入してもらう。
- (6) 回収方法 保育園事務所前に回収箱を設置する。回収箱に入れた状態で事業団に送る。
- (7) 集計は、事業団が行い、結果を保護者に配布する。

3 給食における食材について（保護者の会）

(1) 「給食における原産地公開についての意識調査のお願い」を保護者の会で作成。

- ① 給食食材について放射能汚染が心配だという保護者からの意見で、保護者の会でアンケートを作成したが、どのようにしていくか、検討中。
- ② アンケートをすることで、保護者が動揺したりしないよう、誤解のないようにしなければいけないと思っている。
- ③ 産地公開は、保護者の要望で、現在毎日表示している。今後も続けていく予定。(保育園)
- ④ 食材産地が、関東ではなく関西からにして欲しいという保護者の意見もあったが、流通面から難しい。(保育園)

(2) 給食食材の放射能物質測定について

- ① 豊島区は、給食食材を複数のサンプルをひとまとめにして放射能物質の測定を行う予定。
- ② シダックスは、具体的にどのように調査しているのか、区の対応は今後どうしていくのかを聞ききながら、事業団でも、給食食材の放射能物質の測定する方向で考えていく。

3 今年度の駒三劇場について

- ・今年度は、0歳児1歳児も参加し、0歳から5歳児までの発達を保護者の方に見て頂けるように企画している。
- ・会場が狭いので、人数制限はしないまでも、1家族で何人も来られると入りきらないので、協力してもらうようお知らせを出す。
- ・4歳児5歳児の登園時間を遅らせるたり、保護者座席の入れ替えなど、会場も工夫し、保護者の方が、見やすいように考えている。
- ・今年度、0歳児から5歳児までの発表を行ってみて、会場が手狭で保護者が入りきれない場合は、従来の2歳児から5歳児の発表に戻すこともある。

記録 吉山